

20 歳 未 満 の 死 因  
順位別死因及び死亡率・割合（平成14年）

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
0歳	愛知県	先天奇形、変形及び染色体異常 77 (107.2) <38.5>	周産期に特異的な呼吸障害等 24 (33.4) <12.0>	乳幼児突然死症候群 19 (26.5) <9.5>	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害 15 (20.9) <7.5>	心疾患 8 (11.1) <4.0>
	全国	先天奇形、変形及び染色体異常 1389 (120.4) <39.7>	周産期に特異的な呼吸障害等 506 (43.9) <14.5>	乳幼児突然死症候群 253 (21.9) <7.2>	不慮の事故 167 (14.5) <4.8>	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害 147 (12.7) <4.2>
1～4歳	愛知県	不慮の事故 13 (4.4) <19.1>	先天奇形、変形及び染色体異常 9 (3.0) <13.2>	悪性新生物 7 (2.3) <10.3>	心疾患 7 (2.3) <10.3>	乳幼児突然死症候群 5 (1.7) <7.4>
	全国	不慮の事故 293 (6.3) <23.5>	先天奇形、変形及び染色体異常 204 (4.4) <16.3>	悪性新生物 104 (2.2) <8.3>	心疾患 73 (1.6) <5.8>	肺炎 67 (1.4) <5.4>
5～9歳	愛知県	不慮の事故 13 (3.6) <35.1>	悪性新生物 7 (2.0) <18.9>	肺炎 6 (1.7) <16.2>	先天奇形、変形及び染色体異常 4 (1.1) <10.8>	他殺 2 (0.6) <5.4>
	全国	不慮の事故 277 (4.7) <37.9>	悪性新生物 108 (1.8) <14.8>	その他の新生物 42 (0.7) <5.8>	心疾患 42 (0.7) <5.8>	先天奇形、変形及び染色体異常 40 (0.7) <5.5>
10～14歳	愛知県	不慮の事故 19 (5.4) <44.2>	悪性新生物 6 (1.7) <14.0>	心疾患 4 (1.1) <9.3>	肺炎 2 (0.6) <4.7>	その他の新生物・糖尿病・大動脈瘤及び解離・肝疾患 1 (0.6) <4.7>
	全国	不慮の事故 174 (2.8) <27.0>	悪性新生物 133 (2.1) <20.7>	心疾患 43 (0.7) <6.7>	先天奇形、変形及び染色体異常 40 (0.6) <6.2>	自殺 37 (0.6) <5.7>
15～19歳	愛知県	不慮の事故 56 (14.1) <40.6>	自殺 32 (8.1) <23.2>	悪性新生物 12 (3.0) <8.7>	心疾患 10 (2.5) <7.2>	肺炎 5 (1.3) <3.6>
	全国	不慮の事故 907 (12.7) <41.4>	自殺 410 (5.8) <18.7>	悪性新生物 238 (3.3) <10.9>	心疾患 129 (1.8) <5.9>	先天奇形、変形及び染色体異常 48 (0.7) <2.2>

- 注 1) ( )は各年齢階級人口10万対の率、ただし0歳は出生10万対の率  
 2) < >は百分率  
 3) 愛知県は名古屋市、中核市を含む。  
 4) 愛知県の数値は、県衛生年報(平成14年)  
 5) 全国数値は、人口動態統計 (平成14年)